

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○6月28日～

株価が急落から上昇に転じたことで、リスクオン相場になっています。
クロス円もかなり戻してきたので、ここからまだ上昇が続くかに注目したいです。
ドルに関しては、利上げはまだ先としても方向性として金融緩和縮小に向かっていることは確実なので、円との差が鮮明になればドル高円安の流れは継続しそうです。
今週は指標発表も多いので、株の動きと合わせて見ていきたいです。

<ドル/円>

ドルは111円に先週のせたので、さらなる高値更新の期待が出てきました。
コロナショック前の112円がターゲットに入ってきました。
下値は、109.8円を維持できれば堅調な動きが期待できそうです。

<気になるクロス円>

クロス円も戻してきました。
ただし、すぐに5月高値を目指す動きにならず、一旦は戻り売りにあう可能性も。
高値掴みの買いは避けたいところです。
週足チャートは上昇継続となっているペアが多いので、買う場合は押し目買いで安いところを狙っていきたいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では5月鉱工業生産、4-6月期日銀短観などがあります。
米国では4月ケース・シラー米住宅価格指数、6月ADP雇用統計、6月シカゴ購買部協会景気指数、前週分新規失業保険申請件数、6月ISM製造業景況指数、5月貿易収支、6月雇用統計などが発表されます。
欧州ではユーロ圏でラガルドECB総裁発言、ユーロ圏とドイツで6月消費者物価指数、6月製造業PMI（改定値）、ドイツで5月小売売上高などがあります。
ほかには英国で1-3月期GDP（改定値）、カナダで4月GDPの発表などがあります。